▲日本増改築産業協会主催のジェルコデザインコンテストにおいて本事例で九州支部の優秀賞を受賞した西谷さん。おばあさんと奥さんをはじめ、施主家族がとても喜んでくれた。

▲1階のおばあさん用のトイレ。引き戸を左右両方に取り付け、狭いスペースであっても介護する人がトイレを手伝いやすく。

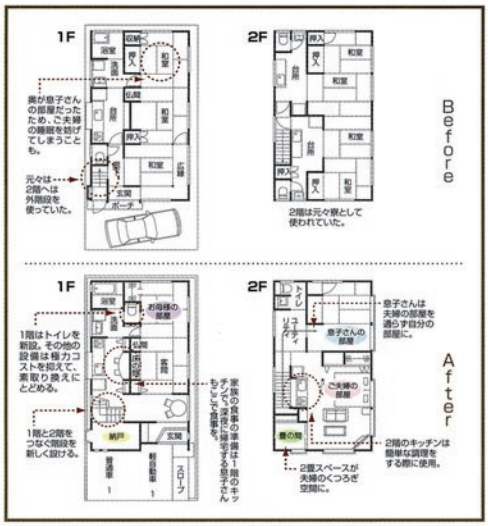
▲物干し場の目隠しとして、和室に使われていた襖障を再活用。今までは洗濯物は洗面所に干していたが、目隠しができたことで、外で干せるように。

事例研究

元々60代のご夫婦と30代の息子さんの3人で暮らしていた2階建ての戸建て。近くに1人で暮らしていたおばあさんと一緒に生活するため、2階を3人用に、1階をおばあさんのスペースにした3世代リフォームを紹介する。生活時間帯に配慮し、夫婦の楽しいセカンドライフを実現する設計など見所が満載だ。

皆の要望叶えた3世代リフォーム

プライバシーと生活時間帯に配慮して設計



3

1

4

2

写真3／2階の夫婦のスペース。息子さんが帰宅し玄関から入ってきた際、この夫婦のスペースを通らずに、奥にある自分の部屋へ行ける。
写真1／新しく新設した1階から2階へ続く階段。途中に6帖ほどの納戸を作った。広いため半分は納戸、半分はミシンなど奥さんの作業場として重宝している。
写真4／2階のトイレ。クロスで異空間の仕上がりに。旦那さんのお気に入り空間となった
写真2／小上がりになった畳スペース。夫婦のくつろぎ空間となっている。入って右側の飾り棚には、元々使われていた襖障も再活用。

2階はかつて寮として部屋を貸し出していた。玄関を出て50m先には、奥さんのお母さんで90歳になるおばあさんが1人で暮らしていたが、側で見守りながら安心して暮らしたいと3世代同居へと至った。

リフォームのポイントは、主に3つだ。

まず第1におばあさんのためのバリアフリーだ。寝室のそばに水回り設備を配置。また、狭いスペースでも介護しやすいよう左右に引き戸を取り付けた。

第2に、仕事で帰宅が遅い息子さんに配慮した設計。以前は息子さんが帰ると、寝室に近いキッチンで食事の準備をするため夫婦の睡眠の妨げになってしまっていた。そこでリフォーム後は、深夜に帰宅した場合、1階で食事を済ませ2階に上がることに。普段からも食事の準備は1階のキッチンがメインとなっている。

最後は夫婦が楽しいセカンドライフを過ごすための空間づくり。2階の夫婦のスペースは梁をわざと露出させ古民家風に化粧し仕上げた。また2畳分の和室スペースも注目ポイント。小さなスペースでも旦那さんがくつろいだり、奥さんの友達が来た際はお茶を楽しむ大切なスペースとなった。

「プランニングの際は家族の皆さんの要望をどういう形で叶えるかを重視しました。また施工前の写真を見ながらお施主様が自分たち自身でも気づかない住まいの悩みを発見し、今回のプランを設計しました」（西谷さん）

設計
西谷工業
●鹿児島県鹿児島市
西谷乃里香さん

書籍紹介

庭づくりを極めたい人に
植物の基礎知識も満載

素敵なナチュラルガーデン

【発行元】講談社
【著　者】講談社（編）
【価　格】2,310円（税込）
【発行時期】2011年10月

「小路がつなぐ山野草の庭」「木陰を楽しむ小さな庭」「武蔵野の雑木と野草の庭」と題した、3人の達人による素敵な庭を四季別に紹介。また、達人がすすめる雑木と山野草48種を四季別に掲載している。その他、季節のガーデンスタイルや、雑木と山野草栽培の基礎知識なども。

建築計画の知識を
総ざらいしておきたい人に

図説やさしい建築計画

【発行元】学芸出版社
【著　者】深水 浩
【価　格】2,730円（税込）
【発行時期】2011年11月

建築設計演習において最低限必要となる計画上の知識をまとめた。また、建築士学科試験に対応する知識を網羅できるよう、独立住宅や集合住宅、公共建築物から、ホテル・旅館、商業建築などまで各種建築物を幅広く扱い、高齢者・障害者、地球環境、防災にも言及している。

巻末データも充実、日々の
スケジュール管理に役立つ

建築家日誌2012

【発行元】彰国社
【著　者】彰国社（編）
【価　格】1,050円（税込）
【発行時期】2011年10月

毎年刊行している『建築家日誌』の2012年版。年間・月間予定表を巻頭に付し、各月のダイアリー頁は週単位の予定が一目で分かるように見開きで構成されている。左頁はタイムスケジュール付きの日誌欄、右頁は十分に書き込みができるメモ欄。実務に役立つ巻末のデータ付き。